

神話伝説の山里

# 「高千穂郷」通信

平成20年7月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.67



東国原知事

ほおずき収穫体験



生産者の押方重利さんから説明を受ける東国原知事（写真：左上）  
日之影町で行われたほおずき収穫体験に参加する東国原知事（写真：中央）  
東国原知事へほおずきのプレゼント（写真：右下）

西臼杵地域の中でも特に日之影町はほおずきの生産が盛んで、7月2日、日之影町松の木地区で、高巣野小学校の児童を対象に地元の農業を知ってもらおうと収穫体験（花育）が行われました。



# 日之影町で県民フォーラム開催

7月3日



地域が抱える問題などについて、活発な意見交換が行われた「県民フォーラム」

東国原知事と地域住民が意見交換を行う「県民フォーラム」が日之影町民センターで開催されました。町から約50の方が参加して、「救急医療」、「鳥獣被害」、「県発注工事の入札制度」、「県道の整備」などについて、活発な意見交換が行われました。

## 九州自然歩道（高千穂峡）の被災地を 東国原知事が視察

7月2日

平成20年6月16日早朝、町道御塩井・下押方線の路肩が崩壊し、高千穂峡内の九州自然歩道が約2.3mに渡り落石に覆われ通行止めとなりました。

西臼杵支庁では、観光客が多くなる夏休み前までの復旧を目指し、景観に配慮した工法で工事を進めていることを知事に説明しました。

知事からは、「高千穂峡は県内有数の観光地であるため、高千穂町と連携して早急に工事を終えたい」との意向が示されました。

現在、復旧工事は完了し、高千穂峡は清涼を求める多くの観光客で賑わっています。



崩壊箇所を視察する東国原知事

## 西臼杵地方連絡協議会

7月2日

西臼杵管内の県出先機関の所属長が地域の現状と課題などについて協議する西臼杵地方連絡協議会が、東国原知事、丸山県民政策部長、山下総務部長を迎え、国民宿舎ホテル高千穂で開催されました。



地域の現状と課題について意見交換を行った西臼杵地方連絡協議会

## 知事とランチミーティング

7月2日

東国原知事が職員と昼食をとりながら懇談を行う「ランチミーティング」が西臼杵支庁で開催されました。

西臼杵管内の県出先機関の職員9名が緊張しながらも楽しく知事と一緒に食事しました。



西臼杵管内の県出先機関の職員が参加したランチミーティング



## 森林基幹道「荻原・波帰線」開通

7月4日

森林基幹道「荻原・波帰線」(五ヶ瀬町)の開通式が、緒嶋県議会議員、高島西臼杵支庁長、飯千五ヶ瀬町長、橋本開設促進委員長、地元関係者ら出席のもと開催されました。

この林道は、平成元年度に着工し、効率的な林業経営の展開や森林の適正な維持管理、地域産業の振興等を図るため開設された林道です。総延長は、約25km(幅員4.0m)で、五ヶ瀬町鞍岡の荻原地区と波帰地区を結んでいます。開設には総事業費約4.6億円を要しました。

今後、森林資源の利活用や国土保全機能の維持増進はもとより、地域農林業の振興や災害対策等に対応できる道路として、地域の活性化に大きく寄与することが期待されます。



19年もの長い歳月を経て開通した林道



開通式における神事



林道終点で行われた記念式典

## 広域農道「日差尾橋・神楽尾橋」7月16日に開通

県営広域営農団地農道整備事業 西臼杵地区は、日之影町深角(国道218号)から高千穂町板屋(県道203号)までを結ぶルートで、深い峡谷に分断された農地や農業用施設を有機的に結びながら、農畜産物輸送の合理化と農村環境の改善を目的とした農道です。

このうち、高千穂町岩戸の日差尾区間については、現道である町道の幅員が狭小で屈曲していましたが、平成15年度から事業を進め、今回2つの橋を含めた区間429mが完成し、7月16日に開通式が行われました。

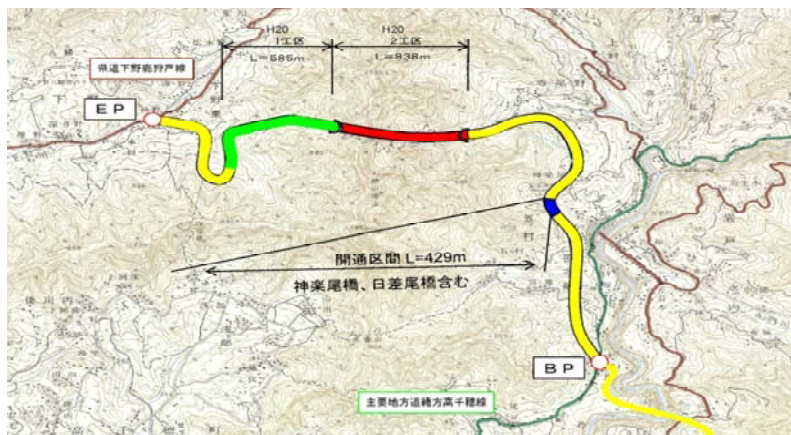
この開通により、地域住民の利便性の向上が図られることはもちろんのこと、平成23年度に竣工予定の(仮称)岩戸坂トンネル(L=838m)が貫通すれば、西臼杵全域の活性化に大きく貢献するものと期待されています。



開通式では五ヶ瀬地区神楽保存会が神楽を奉納



今回開通した日差尾橋側から神楽尾橋を望む



…今回開通区間

今回開通区間の事業概要	
延長	L=429.0m
工事費	約6億8千万円
主要構造物	
「神楽尾橋」	L=89.0m
「日差尾橋」	L=72.0m



## 県営林監視人感謝状の伝達式

7月18日

日之影町在住の佐保満男氏は、県営林監視人として昭和60年から23年間にわたりその職務に精励され、県営林の保護管理に尽くされました。在任中の御功勞に対して知事からの感謝状が高島支庁長より手渡されました。



高島支庁長から感謝状の伝達を受ける佐保満男氏

## 野方野集落で体験ツアー客を受け入れ

7月12日

高千穂町の野方野集落が福岡からの体験ツアー客25名の受け入れを行いました。会場となった「ふれあい四季彩館」では、甲斐正利館長の歓迎挨拶の後、えりもの体験、地採れ野菜の試食、神楽鑑賞や神楽体験が行われました。野方野集落の方々のおもてなしにツアー客は大変満足されていました。その後も7月19日・27日に受け入れを行っており、この受け入れを契機に野方野集落と都市部の人々との交流が深まっていくことが期待されます。



高千穂町観光協会指導による「えりもの体験」の様子



地元講師による「神楽指導」の様子

## 妙見神水の「平成の名水百選」認定祝賀会

6月27日

五ヶ瀬町鞍岡の妙見神社「水の館」で、日蔭土地改良区主催による土地改良施設整備の竣工と「妙見神水」の『平成の名水百選』認定を記念して祝賀会が開催されました。土地改良施設の整備を、県営中山間地域総合整備事業と団体営ため池等整備事業等で行い、県営事業では、日蔭用水路と妙見神社の遊歩道と駐車場の整備を行いました。妙見神社内に湧き出る湧水は、古くから水質の良い名水として知られ、多くの方々水汲みに来られています。平成5年には宮崎県が選定する「宮崎の名水」に選定され、今回、環境省が選定する「平成の名水百選」に、宮崎県で唯一認定されました。まだ、妙見神水を飲まれている方は、是非、現地で飲まれてみませんか。



妙見神水の湧水地

平成5年には宮崎県が選定する「宮崎の名水」に選定され、今回、環境省が選定する「平成の名水百選」に、宮崎県で唯一認定されました。まだ、妙見神水を飲まれている方は、是非、現地で飲まれてみませんか。

## 上野集落共同利用農機具保管施設落成式

7月14日

高千穂町の上野集落で共同利用農機具保管施設の落成式が行われました。この倉庫は、上野集落が中山間地域等直接支払制度の交付金を活用して建設したもので、倉庫内には同制度で購入したコンバインや乾燥機が納められています。今後は、集落内の認定農業者7名を中心に施設運営を行い、集落営農の活発な取組が期待されています。



落成式の様子

## 交通安全モデル事業所発会式

7月15日

西臼杵支庁は、平成20年度交通安全モデル事業所発会式を開催しました。西臼杵管内のモデル事業所として、職員一丸となって県民の信頼を損なうことがないよう無事故・無違反に努めます。



宣言文を読み上げる富永総務課長



懸垂幕を設置しました

### 編集後記

表紙の「ほおずき」がとてもきれいな色をしているので、今月号は記事の配色を全体的に「ほおずき色」にしてみました。読みづらかったですか？

小野

\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課  
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760  
URL [http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)